

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	小児急性虫垂炎に対する腹腔鏡手術術式の変遷と検討		
2. 対象患者	2007年から2017年までに当科で腹腔鏡を用いて虫垂切除術を施行した患者さん		
3. 対象となる期間	2007年 1月1日 ~ 2018年 2017月9月30日		
4. 実施診療科等	小児外科		
5. 研究責任者	氏名	小林完	所属 小児外科
6. 研究の意義	小児の急性虫垂炎に対する手術術式は時代と共に変遷しています。各術式の成績やコストを詳細に検討することで、より良好なアウトカムを追求できる可能性があります。		
7. 研究の目的	当科で腹腔鏡を用いて虫垂切除術を施行した21人の患者さんの術式、成績、コストを詳細に検討し、各術式の長所・短所を考察します。		
8. 研究の方法 (使用する資料等)	患者様への介入を行わない既存情報を使用する研究です。既存情報は診療録を利用し、病歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、既往歴などの情報を使用し検討します。		
9. 個人情報の保護	対象患者様のプライバシーに十分配慮し、情報の漏洩防止に努めます。患者個人が特定される情報を公開いたしません。研究内容を当科ホームページに公開し、連絡先を提示することで対象者の本課題への参加撤回の自由を確保します。本研究で得られた個人情報は、データの統計的分析にのみ使用され、学会発表においても個人を特定できる情報を削除し発表します。		
10. 利益相反に関する状況	本課題の研究代表者が所属する講座では、(株)ヤクルト本社、中外製薬(株)、アステラス製薬(株)、大鵬薬品工業(株)から寄附金を受領しており、利益相反状態にあります。これらは本課題の資金源ではなく、研究は講座の研究グループによって公正に実施されます。本研究の利益相反状態については、弘前大学大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会の審査を受けています。		
11. 問い合わせ先	小林 完(こばやし たもつ):弘前大学医学部附属病院小児外科		
	電話	0172-39-5079	FAX 0172-39-5080